



産業界のニーズに応えるための
職業訓練の質向上プロジェクト

JICA Project for Improving TVET Quality to Meet the Needs of Industries

プロジェクト実施期間：

2015年9月～2020年3月



National Skill Competitionにて
電気工事の技能を披露している職業訓練校の学生

2016年2月作成



職業訓練校の生徒がジョブフェアで自分たちの製作した試
作品を展示している様子

プロジェクトパイロットサイト

プノンペン周辺地区の以下3つの職業訓練校において、カリ
キュラム開発およびカリキュラム試行コースを実施します。

- 1) NPIC
(National Polytechnic Institute of Cambodia)
- 2) PPI
(Preah Kossomak Polytechnic Institute)
- 3) NTTI
(National Technical Training Institute)



プロジェクト事務所所在地：

プノンペン市カンボジア王国労働職業訓練省内
c/o Directorate General of TVET,
Dept. of Standard and Curriculum,
Ministry of Labor and Vocational Training
Building #3, Russian Federation Blvd.,
Phnom Penh, Cambodia
TEL.(+855)-23-880549

プロジェクトホームページ：

<http://www.jica.go.jp/project/cambodia/018/index.html>



職業訓練校とは…

電子、電気、機械、土木・建築、IT、観光、会計、
ビジネスなどの分野について、大学、高校等の一般教
育とは別に、専門的な勉強および実習を学ぶことを通じ
て、社会で活躍できるための実践的な技能・技術を身
につけるところです。訓練校により、高校、短大、大学、
大学院相当のレベルに応じた職業訓練コースを設けて
います。

プロジェクトでは、短大相当レベルの2年間のHigher
Diploma Levelの電気分野を対象にしています。

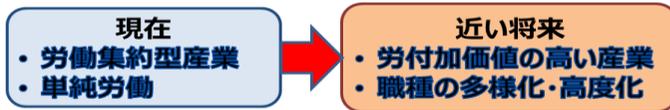


<プロジェクト事務所地図>

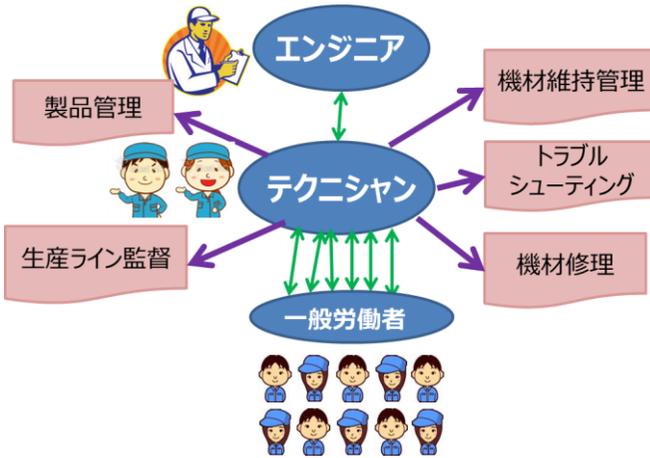


プロジェクト実施の背景

現在のカンボジアの海外直接投資は、縫製業、単純な組立産業などの労働集約型産業や建設業が中心ですが、ASEAN 統合を迎え、一層の経済成長のためには、さらに、国内の産業構造の多様化や高付加価値をもつ産業の創出・育成が急務となっていますが、これらを担うカンボジア国内の産業人材の不足が指摘されており、実践的な人材育成が急務となっています。



次の段階に移行するには...



カンボジア人テクニシャンの不足

プロジェクト形成

近い将来産業界で活躍できる、実践スキルを有する人材を職業訓練校で育成・創出する

産業界の人材ニーズを踏まえ、実践的な標準カリキュラムを作成する

訓練校で送り出される人材と産業界を繋ぐ

なぜ電気分野？

- 1) 現在ある工場や新たに操業する工場では、その機械・設備を電気により制御しており、生産・加工プロセスにおける電気システムのオペレーション・メンテナンスができる人材が必要。
- 2) 進出ラッシュまたは建設ラッシュにある工場あるいは施設において、施設、設備の電気工事に従事する人材の供給が必要。
- 3) 将来的な世帯電化率の向上や環境エネルギーの普及をにらみ、電気分野の知識・技能をもった人材の育成が必要。

なぜ短大レベル？

- 1) 製造業・工場等で、専門的な知識・技能をもって、生産ラインの操業管理や改善、不具合発生時の対応、製品の品質管理を担う技術者(Technician)が必要。(現在、他国の技術者にこれらの役割が占められている)
- 2) 経営陣および研究開発等に従事するエンジニアと現場の仲立ちをして、生産活動を進めていく実践的なマネジメント力が必要。

プロジェクトの概要

JICA プロジェクトの日本人専門家とカンボジア側担当機関の労働職業訓練省およびパイロット職業訓練校3校のスタッフと指導員は、プロジェクト目標を達成するために設定された5つの成果に到達するよう、日々プロジェクト活動を行っています。

